

南信州広域連合第8回広域連合会議 結果報告

日時：平成29年11月17日(金) 13:17～14:12

場所：県飯田合同庁舎3階 講堂

1 開 会…13:17

【出席者】12市町村長、阿智副村長、喬木副村長

〔長野県リニア整備推進局〕直江次長

〔南信州地域振興局〕山本局長

〔飯田建設事務所〕坂田所長

〔飯田保健福祉事務所〕田村副所長

〔飯田市〕遠山経済産業部長、小林工業課長、棚田工業課専門官

〔飯田市〕佐々木係長

〔町村会〕牛久保事務局長

〔飯田広域消防〕関島消防長・松川消防次長・有賀総務課長

〔事務局〕高田事務局長・塚平事務局次長・加藤事務局次長補佐兼庶務係長・秦野事務局次長補佐兼広域振興係長・秋山介護保険係長・林庶務係主事

2 広域連合長挨拶

本日は12月の議会を控え大変ご多忙の中、お集まりいただき誠にありがとうございます。広域連合会議については、いくつも報告協議事項がある。その中で議論を深めていただきたい。この南信州広域連合・飯田下伊那地域というものは、こうして毎月必ず首長の皆様が集まり地域の課題に対し、その解決策を議論していくという結束力にこそ力があると改めて思うところである。こうしたものをこれからも是非大事にしていくことが重要ではないかと申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。本日もよろしくお願い申し上げます。

3 協議・報告事項

(1) リニア中央新幹線整備に関する報告事項について

…高田事務局長による説明 (①～②)

① 伊那谷自治体会議について

当地域からは、牧野連合長、松島副連合長、下平豊丘村村長（ダーチャの説明依頼による）にご出席いただいた。長野県知事は県知事室からWEB会議による出席。

② リニアに関する国等の動きについて

「スーパー・メガリージョン構想検討会」「リニア・モビリティ革命と都市・地域フォーラム」という会議が持たれている。長野県、飯田市はオブザーバーで出席。

③ リニア駅周辺整備デザイン会議（飯田市）について

…飯田市リニア推進部 佐藤参事による説明

平成29年6月に「リニア駅周辺整備基本計画」を策定。その計画を具体化するために平成29年7月に「リニア駅周辺整備デザイン会議」を設けた。今まで検討して下さった方々に加え、飯田高校出身である東京芸術大学の北川原教授にも加わっていただき、駅周辺等のデザインについていろいろなアドバイスをいただきながら、今後さらに詳細を詰めさせていただく。スケジュールについて、駅周辺整備基本設計を今年度から来年度の2年間を掛けて設計させていただく。検討が進み

次第、その都度皆様にもご提案させていただきご意見を頂戴しながら、駅の在り方についてまとめていく。

④ リニアと伊那谷各地との移動の考え方

…高田事務局長による説明 (④～⑥)

リニア駅と伊那谷間の移動の考え方として、来訪者の視点と居住者の視点に分けそれぞれにどのように検討していくかという案が示された。

⑤ リニア中央新幹線長野県駅とのアクセス調査事業について

上伊那地域振興局及び南信州地域振興局が合同で今年度、来年度に掛けて調査を行う。

⑥ 伊那市においてドローン・デリバリー及び自動運転サービスの実証試験が開始される。

⑦ JR 飯田駅乗換新駅の今後の予定について

…飯田市リニア推進部 佐藤参事による説明

リニア中央新幹線と飯田線の利用者の利便性を高めるため、請願駅として新駅を整備することについて検討・協議を進める。駅の場所としては、土曾川あるいは県で新しく造っていただける座光寺上郷道路を周辺とした場所にさせていただきたい。今後の予定として、事業手法や財源の検討をさらに進めさせていただきたい。国庫補助制度の活用も考えている。JR 東海との具体的な協議も進めて参りたい。引き続きお願い申し上げます。

⑧ JR 飯田線乗換新駅設置に向けての流れについて

…高田事務局長による説明 (⑧～⑪)

平成 29 年 11 月 13 日 (月) の伊那谷自治体会議において、JR 東海に対して正式に協議を求めていくことが確認された。

⑨ 公益社団法人青年海外協力協会 (J O C A) の事務所が駒ヶ根市に移転となり、そこも活用しながら地域づくりを進めていく。

⑩ 一村一企業ダーチャ運動ということで、豊丘村長に当地域の報告をしていただいた。

⑪ リニア整備推進局から、東京名古屋においての調査結果について、なかなかリニア関連の話が届いていないのが実情。知事からの発言では、この地域の情報発信のために「伊那谷の売り込みマップ」を作成してみないかという提案もあった。広域的な観光DMOの話もこれから進められる。

【発言…下平 豊丘村長】

昨日、長野県経営者協議会の講演のなかで、J T B の広報部長の話の中で上村の写真がインスタ映えがするということで人気があると言っていた。J T B からしても飯田下伊那は全然知られてないというなかで、そろそろ飯田下伊那全体としてこの地域を売り出す 10 分程度の番組を作成してみてもどうか。

飯田下伊那には素晴らしい景観や伝統文化がある。そのようなものをうまく編集してこの地域を宣伝していくということをそろそろ考えてもいいのかなという気はした。

【質疑…熊谷 高森町長】

費用負担の在り方が平成 30 年度以降ということになっているが、国庫補助が 1/3 あり、県にも支援してもらい、そして地元の皆様をお願いしていくという説明があったが、地元の皆様という範囲を飯田市はどう考えているかお聞かせ願いたい。

【応答…飯田市リニア推進部 佐藤参事】

飯田市でも当然負担はしなければいけないが、広域連合という形でご協力を頂ければと考えている。

上伊那の皆様にもお話しをさせていただきたいと考えている。県も含めてトータルで考えてもいいのかと思う。

【応答…熊谷 高森町長】

だとすると、乗換新駅の設置ということだけが先行して議論されるのではなく、もう少し費用負担についても枠組みをはっきりさせ、新駅の在り方について関係機関と議論していくほうがいいのではないか。是非配慮していただきたい。伊那谷自治体会議で説明するだけでなく、この場でもしっかりと説明していくことが大切ではないか。

【応答…飯田市リニア推進部 佐藤参事】

費用負担の在り方等については、皆様方に相談させていただきながら進めて参りたい。よろしくお願ひ申し上げる。

【発言…松島 副広域連合長】

町村長の意見の中では、協議内容をリアルタイムで提供して欲しいという思いがある。この間の会議で正式にJR東海との協議が始まるということが確認されたので、その情報もこの場で提供いただきたい。

【応答…飯田市リニア推進部 佐藤参事】

随時ご報告させていただきたい。よろしくお願ひ申し上げる。

(2) 産業振興と人材育成の拠点整備事業について

…遠山 経済産業部長による説明

① 第Ⅱ期工事として、旧体育館棟の改修において公的試験場、ホール整備を進めている。具体的な内容として、1階に公的試験場として、電波暗室、防爆性試験機器、シールドルーム等の整備を進めている。2階はホール、エントランスホール、控室として整備を進めている。事業費としては、6億9,174万円。工期については、平成29年3月13日から平成30年2月28日とさせていただいている。

② 第Ⅲ期工事として、旧機械科棟の改修を進めている。1階については、展示コーナー、売店、厨房、カフェを整備。2階には会議室を設け、3階には県工業技術センターサテライト、国県試験研究機関誘致スペース、4階にはインキュベート室、企業談話室、経営相談室を設けるための整備を進めている。事業費については、4億1,639万4千円。工期としては、平成29年9月28日から平成30年3月31日を予定している。

③ 地方創生関連の事業推進の効果検証について、「飯田下伊那地域における航空機産業分野の人材育成と技術開発力の強化」という事業名称で、4億3千万ほどかけ14市町村の連携事業として行っている。重要業績評価指標(KPI)の状況については、研究講座等参加延べ人数については目標値100名に対し397名、施設利用件数については目標値900件に対し883件という結果となった。この評価については有識者の意見を求めるということになっており、構成としては長野県、信州大学、事業者、金融機関となっている。主な意見として、信州大学航空機システム共同研究講座が開設され、今後は大学院を中心とする研究や関連する講座、事業者との連携等をさらに充実していく必要がある。また、環境試験器整備の第一段として、着氷試験器が整備され、今後は利活用をしっかりと進めるとともに、試験器の精度向上、運営体制の整備をさらに充実していく必要がある。

④ 今後の方向性として、環境試験機器整備や人材育成機能の充実、南信州・飯田産業センターの移転等を予定しており、関係機関の協力を得ながら、さらに整備を進めていく。よろしくお願ひ申し上げる

(3) 稲葉クリーンセンター整備事業について

…高田 事務局長による説明

① 稲葉クリーンセンターの連絡協議会について、11月9日「稲葉クリーンセンター連絡協議会発足総会」を開催し、正式に「稲葉クリーンセンター連絡協議会」が設立された。年1回の開催とし、

毎年2月頃、29年度については、平成30年4月～5月に開催する。3地区に事前にお伺いしたが、広域連合側の役員は正副連合長と環境福祉医療の部会の代表者、正副議長。

- ② 今後の予定について、12月1日「稲葉クリーンセンター竣工式」、2月6日「桐林クリーンセンター連絡協議会（最後）」
- ③ 予備性能試験結果について、試験結果上特に問題はない。一箇所、騒音については夜間、虫の音が大きく数値が大きくなっており、再度測定する。
- ④ ごみ搬入量の状況について、搬入量、台数ともに桐林クリーンセンターと比較すると多い状況。

【質疑なし】

(4) 平成29年広域連合議会第2回定例会について

…加藤 庶務係長による説明

- ① 開催日は、平成29年11月27日（月）。
- ② 全体日程としては、お示しした通り。定例会開会は午前9時30分。定例会終了後、全員協議会。
- ③ 議会日程について、一般質問は1名。
- ④ 議案内容について、予算案件1件、決算案件4件の予定。

【質疑なし】

(5) 飯田広域消防から

…関島 消防長による説明

県防災消防航空体制について、来春の林野火災が多発する時期に再開したいということで検討してきた。消防長会としては、来春の再開に向けて来年1月から現在の消防職員の派遣5名体制を4名増やし9名体制で訓練を重ね、民間のへりを活用しながら来春の林野火災に備えていきたい。ご理解ご協力をお願い申し上げます。

【質疑なし】

(6) 災害時における災害対応型自動販売機での飲料の提供に関する合意書の締結について

…秦野 広域振興係長による説明

稲葉クリーンセンターに設置する自動販売機の設置業者である、北陸コカ・コーラボトリング株式会社より災害時の飲料提供についての申し出があった。内容については、当圏域で震度5弱以上の地震又は同等の被害に想定される災害が発生、又は発生の恐れがある場合に設置された自動販売機内の商品が無償提供するというもの。今後、この協定が結ばれると広域連合管轄の施設に北陸コカ・コーラボトリング株式会社より自動販売機が設置される場合には、協定に基づき災害対応型自動販売機となる。ご承認いただければ12月20日に合意書締結式を実施するよう調整をしていく。よろしくようお願い申し上げます。

【質疑…熊谷 高森町長】

災害対応型自動販売機はコカ・コーラしかないのか、他にもあるのか。

【応答…秦野 広域振興係長】

他にもございます。例えば広域消防にはダイドーが入っている。

【質疑…熊谷 高森町長】

今あるものがコカ・コーラに替わるということはあるのか。

【応答…秦野 広域振興係長】

交渉次第では可能と思われる。

【異議なし、承認】

(7) 南信州いいむす21登録判定について

…秦野 広域振興係長による説明

今回は審査の結果、適合と認められた2件についてご承認いただきたい。新規1件（初級）、更新1件（初級）。

【異議なし…承認】

4 長野県

(1) 南信州地域振興局

…山本 地域振興局長による説明

- ① 県の防災総合訓練に対するお礼。
- ② 県の次期総合5か年計画についての説明。
- ③ 保護者向け南信州就活セミナーについての説明。
- ④ 周遊ガイドマップについての説明。

【質疑なし】

(2) 飯田建設事務所

…坂田 事務所長による説明

これから雪の季節となる。道路の除雪であるが、地域において差が出ないようにしていきたい。よろしくお願い申し上げます。

(3) 飯田保健福祉事務所

…田村 飯田保健福祉事務所副所長)

インフルエンザについて、患者数の増加が見込まれる。ご注意ください。

5 今後の日程について

- 11月27日(月) 平成29年南信州広域連合議会第2回定例会(午前9時30分開会)
- 12月1日(金) 稲葉クリーンセンター竣工式(午前10時)
- 12月10日(日) 民俗芸能体感・講習会 ～新野の雪祭りと折口信夫～ (國學院大學)
- 12月20日(水) 災害対応型自動販売機での飲料の提供に関する合意書締結調印式

6 閉会…14:12